

2026 年度 第 1 回 運営推進会議

【事業所名】 特別養護老人ホームわかばイースト

【開催日時】 2026 年 5 月 28 日(木) 10:00~11:00

【開催場所】 特養わかばイースト会議室

【参加者】

出席者の状況	委員（職種）	(お客様代表)	(ご家族様代表)
		(地域の方代表)	(由利本荘市)
		(第三者委員)	(知見を有する者)
	職員（役職）	(特養わかば施設長)	
		(わかば会障がい統括)	
		(特養わかばイースト施設長)	
		(特養わかばイースト介護主任)	
		(特養わかばイースト生活相談員)	

【目的】

地域密着型サービスにおける運営推進会議は、事業者が提供するサービス内容を明確にし、地域に開かれたサービス運営を通じてサービスの質を確保することを目的としています。

◎活動状況報告

1. お客様利用推移

2026 年 4 月～2026 年 5 月

	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
4 月	8	13	8	29
5 月	8	13	8	29

平均年齢 : 89.8 歳 最少年齢 70 歳 最高年齢 101 歳  
男女比率 : 男性 7 名 女性 22 名  
平均介護度 : 4.0

◎サービスの質の向上にかかる事項

2. ヒヤリハット、事故、苦情について

	4月	5月	合計
ヒヤリハット	8	11	19
事故	3	1	4
苦情	0	0	0

●4月 事故（転倒・転落3件）

- ・18時半頃、厨房前の廊下からの物音と声が聞こえ確認すると尻もちをついていた。帰宅願望聞かれ痛みや外傷等確認するがなかった。ユニット間で連携して見守りする事を周知徹底した。
- ・9時半頃、ベッドから車椅子に乗り移る際に、ブレーキが掛かっておらず反動で車椅子が動いてしまい尻もちをついてしまった。痛みや外傷等確認するがなかった。ベッドからの移乗の際は、コールで職員を呼ぶことになっていることを周知した。
- ・20時頃、居室の様子をうかがった際に、車椅子からずり落ちているところを発見する。痛みや外傷等確認するがなかった。眠気や血圧が低い際の離床の禁止を周知徹底した。

●4月 ヒヤリハット（転倒・転落6件、トラブル1件）

- ・ベッド脇の転落防止マットレスに降りられた。類似他3件
- ・ご利用者様より滑ったと報告を受ける。人感センサーが反応していたか確認できず。
- ・リビングにて共有の冷蔵庫の中を、お腹が空いたと物色されていた。

●5月 事故（転倒・転落1件）

- ・13時頃、居室から這って出てこられる。物音などは聞こえていなかったが、人感センサーの向きが壁側で反応できなかった。痛みや外傷等確認するがなかった。お客様が気にならない位置にセンサーを設置した。

●5月 ヒヤリハット（転倒・転落2件、誤嚥1件、トラブル2件、情報共有不足4件、その他2件）

- ・看護師にバイタルの報告と入浴の許可を得ずに入浴しようとした。
- ・採血予定者の申し送りが途切れてしまい、食事配膳してしまった。類似他1件
- ・面会予定表の記入不足や認識不足により、ご家族様を待たせてしまった。
- ・ポータブルトイレの管理・掃除マニュアルの認識不足。類似他1件
- ・食事中にかきこんで咽込みあり。見守りや声掛け必要であった。
- ・転倒リスクある方が、歩行器や車椅子なしで歩行されていた。類似他1件
- ・トイレ使用後の確認不足のため、お客様同士で苦情や文句あり。
- ・居室の壁を叩いており、隣のお客様より苦情あり。

### 3. レクリエーションと行事

4月	レクリエーション・行事
9日	ミュージックケア
13日	お花見ドライブ（西目）
15日	おやつ作り（クレープ）
17日	水辺プラザ（由利）
5月	レクリエーション・行事
12日	お客様誕生会
14日	読み聞かせ、紙芝居、手遊びボランティアレク

### 4. 研修・勉強会

#### ●4月 勉強会

- ・ 接遇マナーに関する研修
- ・ 誤嚥性肺炎予防を中心とした統一した口腔ケアの習得と実践に関する研修

#### ●4月 外部研修

- ・ 地域ケア会議
- ・ 多職種連携研修会

#### ●5月 勉強会

- ・ 自立支援に関する研修
- ・ 誤嚥性肺炎予防を中心とした統一した口腔ケアの習得と実践に関する研修

#### ●5月 外部研修

- ・ 喀痰吸引研修指導者養成講習
- ・ 地域ケア会議
- ・ 認知症実践者研修
- ・ 秋田県ケアマネ協会第1回研修会

## 5. 職員の状況

●介護職員・・・・・・・・・・14名	介護福祉士・・・・・・・・・・9名
	実務者研修修了・・・・・・・・1名
	初任者研修修了・・・・・・・・2名
	初任者研修受講・・・・・・・・2名
●看護師・・・・・・・・・・2名	
●機能訓練指導員・・・・・・・・1名（看護師）	
●生活相談員・・・・・・・・・・1名	
●管理栄養士・・・・・・・・・・1名	
●管理者兼介護支援専門員・・・1名	

## 6. 委員会

### ・虐待防止検討委員会

部門会議、ユニット会議、リーダー会議等で不適切ケアにあたる事例はなしと確認する。

### ・身体拘束廃止委員会

部門会議、ユニット会議、リーダー会議等で不適切ケアにあたる事例はなしと確認する。

### ・見守り機器等活用委員会

定期的にご利用者・職員向けのアンケートを実施し、負担軽減と夜間の休息時間の確保のための業務の流れを検討。

機器の不具合等がないよう、定期点検を実施。

## 7. 地域の皆様からのご要望 ご助言

- ・行事への地域参加や交流会を検討してはどうか。
- ・SNS等で施設の取組みを発信してほしい。
- ・災害時の地域連携体制も重要。
- ・資格だけでなく日々の自己研鑽が大切。
- ・お客さまとのコミュニケーションが良好である印象を受けた。
- ・日頃の気づきが事故防止につながる大切な取り組みであるため、今後も職員間で共有しながら、対策に努めていただきたい。

### 今後の取組

- ・6月より法人全体でSNS発信を開始予定。Instagramやホームページを活用し、施設の様子や取組を地域へ発信していく。
- ・水害時の災害対策についても地域と連携しながら検討していく。

【次回開催予定】令和8年7月21日（火）10：00～